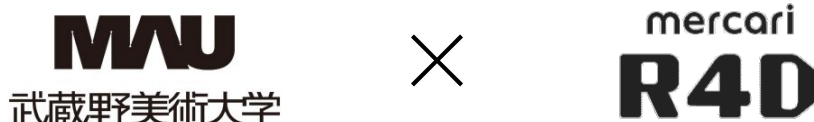


報道関係各位

## 武蔵野美術大学と株式会社メルカリの研究開発組織「mercari R4D」が 循環型社会に向けた人の行動変容と習慣化を促す 価値共創のデザインプロジェクトを実施



武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市/学長：樺山祐和 以下、本学）と株式会社メルカリ（所在地：東京都港区/代表取締役：山田進太郎）の研究開発組織「mercari R4D（アールフォーディー）」（以下、R4D）は、循環型社会に向けた人の行動変容と習慣化を促す価値共創のデザインプロジェクトを実施します。

### プロジェクト概要

サービスをデザインすることは簡単なことではなく、特に近年では循環型社会に向けたデザインも求められるようになり、さらに難しくなっています。循環型社会に向けた議論としては、資源視点で素材やエネルギーなどをどう循環させればよいか、もしくはマクロな視点で社会はどのように変化すべきかといった議論は活発になされています。その一方で、個々人の視点に立ち、サービスを利用する当事者やサービスの提供者はどのように循環型社会に向けた行動を促せるかということも考える必要があります。

本プロジェクトは、一つのアプローチとして価値共創に着目し、R4Dと共同で実施します。メルカリが提供するサービスを題材に、利用者の循環型社会に向けた行動を促すために、本学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科（以下 CI 学科）の学生とメルカリがサービスについて共に考え・創る仕組みをデザインすることを目標にしています。

### mercari R4D について

「mercari R4D」は 2017 年 12 月に設立した、社会実装を目的とした研究開発組織です。「まだ見ぬ価値を切り拓く」というミッションのもと、メルカリが目指す限りある資源を循環させ、あらゆる人が可能性を發揮できる社会の実現に向けて、産業界やアカデミア、国といった枠を超えてコミュニティをつなぎ、科学技術の力で複雑な社会課題を解決する Co-Innovation 的アプローチを推進しています。

### **【本学学生が実践する社会課題解決】**

CI 学科は、美術・デザインを学ぶことで身につく力「創造的思考力」を持って、社会の中で実践的に学ぶことを目的として、2019 年に開設し、2023 年 3 月に第 1 期生を輩出いたしました。

CI 学科の学生は、入学後 2 年間、本学鷹の台キャンパスで美術・デザインの基礎、フィールドリサーチ、イノベーションに関する歴史的背景を学びます。3 年次からは、市ヶ谷キャンパスで、提携企業・自

治体等と連携したプロジェクト型授業を通じて社会と共創していきます。

本プロジェクトを含め、企業や自治体等と連携し、持続可能な未来社会について、様々な分野の専門家と対話しながら、実社会における様々な課題に取り組んでいます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス事務室

[rcsc\\_staff@musabi.ac.jp](mailto:rcsc_staff@musabi.ac.jp)